# 令和９年度日本大学大学院薬学研究科博士課程（推薦・一般・社会人）学生募集要項

## １　アドミッション・ポリシー

薬学研究科では日本大学教育憲章に基づき，医療に貢献できる人材を育成します。

この目的のために，薬学専攻のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ，入学前に以下のような多様な能力を身に付け意欲的に学修・研究を進めていくことのできる者を求めています。

① 基礎学力については，学士レベルの語学力及び専門知識を修得している者
② 研究能力については，専門分野に対する高い関心を有し，研究を最後まで遂行する意欲と強い意志を有している者
③ コミュニケーション能力については，論理的に思考する力と，それを言葉で表現する能力を有している者

入学者選抜では，口述試験，筆記試験，面接試験及び提出書類審査等により，総合的に評価する。

## ２　募　集　人　員

薬学専攻　　全体（推薦・一般・社会人）で５名

## ３　専　門　分　野

| | |
|---|---|
| 実践薬学 | 医療薬学，地域医療薬学，薬剤疫学，薬物治療学 |
| 応用薬学 | 環境衛生学，機能形態学，健康衛生学，生化学，分子標的治療学，薬剤学，薬理学，臨床医学，臨床薬物動態学 |
| 基礎薬学 | 医薬品化学，病原微生物学，薬品物理化学，薬品分子化学，薬品分析学 |

※専攻分野詳細（指導教員及び研究指導内容等）は日本大学薬学部ホームページ参照
https://www.pha.nihon-u.ac.jp/academics/graduate/

## ４　受　験　資　格

| | |
|---|---|
| 推　　薦 | 次の各号のすべてに該当する者<br>① 本学薬学部を令和９年３月卒業見込みの者<br>② 本課程への入学を第一志望とし，合格した場合，入学を確約できる者<br>③ 本学薬学部での 1～5 年次（編入者は編入年次から５年次）累積の GPA が 2.70 以上の者<br>④ 学業成績，人物ともに優秀で，所属研究室の推薦並びに指導予定教員の承認が得られる者 |
| 一　　般<br>社 会 人 | ＜一　般＞<br>次の各号のいずれかに該当する者及び令和９年３月において該当する見込みの者<br>＜社会人＞<br>次の各号のいずれかに該当する者で，大学，研究所，病院，企業，薬局，その他本大学院が認める機関に勤務し，入学後も在職のまま就学できる者<br><br>① 大学における修業年限６年の薬学を履修する課程を卒業した者<br>② 大学における医学又は歯学を履修する課程を卒業した者<br>③ 外国において学校教育における 18 年の課程を修了した者<br>④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 18 年の課程を修了した者<br>⑤ 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 18 年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者 |

| | |
|---|---|
| | ⑥　外国の大学等において，修業年限が 5 年以上である課程を修了することにより，学士の学位に相当する学位を授与された者<br>⑦　文部科学大臣の指定した者（昭和 30 年文部省告示第 39 号）（注 1）<br>⑧　学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって，本大学院において，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者<br>⑨　本大学院において，個別の入学資格審査により，大学（注 2）を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で,24 歳に達した者<br><br>（注 1）次の各号のいずれかに該当する者<br>①　修士課程を修了した者及び修士の学位又は専門職学位の授与を受けることのできる者<br>②　防衛省設置法（昭和 29 年法律第 164 号）による防衛医科大学校を卒業した者<br>③　前期 2 年及び後期 3 年の課程の区分を設けない博士課程に 2 年以上在学し，30 単位以上を修得し，かつ，必要な研究指導を受けた者（学位規則の一部を改正する省令（昭和 49 年文部省令第 29 号）による改正前の学位規則（昭和 28 年文部省令第 9 号）第 6 条第 1 号に該当する者を含む）で本大学院において，修業年限 6 年の薬学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者<br>（注 2）修業年限 6 年の薬学を履修する課程 |

## ５　出願書類及び出願方法

出願予定者は，出願前に，必ず志望専門分野の指導教員に申し出て承認を得た上で，以下の書類を提出すること。一般及び社会人の入試区分で受験する者で，４の受験資格⑧⑨で出願予定の者は，入学資格審査を行うので指定の期日※までに履歴書及び研究業績を薬学部教務課まで提出すること。(薬学部教務課に事前に申し出て指定書式を受け取ること。)

外国人留学生の場合も，安全保障輸出管理（注 1）の観点により出願前の事前確認が必要なため，指定の期日※までに指導教員に相談を行うこと。

※一般（第１期）　令和 8 年 7 月 31 日（金）
　一般（第２期）　令和 9 年 1 月 22 日（金）

| | |
|---|---|
| 推　　薦 | ①　大学院入学志願票【本学ホームページよりダウンロード】<br>②　成績証明書<br>③　卒業見込証明書<br>④　推薦書（本研究科所定のもの）【本学ホームページよりダウンロード】<br>⑤　研究計画書（本研究科所定のもの）【本学ホームページよりダウンロード】 |
| 一　　般 | ①　大学院入学志願票【本学ホームページよりダウンロード】<br>②　最終出身校の卒業（見込）証明書又は修了（見込）証明書<br>③　最終出身校の成績証明書<br>④　研究計画書（本研究科所定のもの）【本学ホームページよりダウンロード】<br>※出願資格において見込みの者は，②・③については，現在，在籍している機関の証明書 |
| 社 会 人 | ①　大学院入学志願票【本学ホームページよりダウンロード】<br>②　最終出身校の卒業（見込）証明書又は修了（見込）証明書<br>③　最終出身校の成績証明書<br>④　研究計画書（本研究科所定のもの）【本学ホームページよりダウンロード】<br>⑤　就学承認書（本研究科所定のもの）【本学ホームページよりダウンロード】 |

出願用宛名ラベル【本学ホームページよりダウンロード】を市販の角２封筒に貼り付け，上記出願書類を同封し，切手貼付の上，**「８出願書類提出先」**へ**書留郵便**で送付すること。

なお，受験票は，試験当日（試験室入室前），**薬学部教務課**で受け取ること。（受験票返信用封筒の送付は不要）

**(注 1)**【安全保障輸出管理について】

本学では，外為法等の関係法令を遵守するため「日本大学安全保障輸出管理規程」を定め，外国人留学生の受入れについては，出願前の事前確認を行っております。規制されている事項に該当する場合は，研究活動に制限がかかる場合や，教育が受けられない場合がありますので，出願前に指導教員に相談してください。

## ６　入学志願票の記入上の注意

記入はボールペン（黒）を使用し，楷書で丁寧に，間違いのないようにすること。

① **年齢**は令和９年４月１日現在として記入すること。

② **写真**は最近３か月以内に撮影した半身脱帽，正面で背景のない縦４ｃｍ×横３ｃｍのものを貼ること。（写真貼付欄２か所に同じ写真を貼ること。）

③ **学歴**は大学院博士前期課程修了又は修了見込みの者は大学院欄に記入すること。

④ **外国人の場合は，**出願書類には**「在留カード」，「特別永住者証明書」記載の氏名**を用いること。

⑤ ※印の箇所及び研究科使用欄①②③には何も記入しないこと。

⑥ 出願後，記載事項の変更は認めない。

## ７　入 学 検 定 料

**３５，０００円**

入学検定料は，以下に従って，必ず出願締切日までに納入すること。なお，いったん提出した出願書類及び納入した入学検定料は，どのような理由があっても返還しない。

・銀行窓口又はＡＴＭ等で，以下の〈振込先銀行口座〉へ振り込むこと。

（出願開始日の１か月前からお支払い可能）

**＜振込先銀行口座＞**

| |
|---|
| **三菱ＵＦＪ銀行　船橋支店　普通預金　口座番号　０５７９６９８**<br>**口座名義「ニホンダイガクヤクガクブ」** |

・必ず，**志願者本人名義**で振り込んでください。

・振込人名義（**志願者本人氏名**）の名前の前に**入試区分コード**を付けてください。

【薬学研究科博士課程（**一般第１期**）入学試験志願者の場合】

例 ： **91 ニチダイハナコ**

| 入試区分 | 入試区分コード |
|---|---|
| 薬学研究科博士課程（**推薦**）入学試験 | 90 |
| 薬学研究科博士課程（**一般第１期**）入学試験 | 91 |
| 薬学研究科博士課程（**一般第２期**）入学試験 | 92 |
| 薬学研究科博士課程（**社会人**）入学試験 | 93 |

## ８　出願書類提出先　（窓口提出，又は出願用宛名ラベルを貼付した封筒で郵送）

〒274－8555　千葉県船橋市習志野台 7-7-1
日本大学大学院薬学研究科入試係（薬学部教務課）　　電話　047－465－8480（直通）

## ９　受付期間・試験期日・試験内容

| 区　分 | 受　付　期　間 | 試　験　期　日 | 試　　験　　科　　目 |
|---|---|---|---|
| 推　薦 | 令和８年６月１日（月）・２日（火）【必着】 | 令和８年７月２日（木） | **①書類選考**<br>**②筆記試験**<br>（本学薬学部での 1～5 年次（編入者は編入年次から 5 年次）の成績をもって代えることができる）<br>**③口述試験**<br>（卒業研究発表会における発表をもって代えることができる）<br>**④面接試験**<br>※①～④を総合的に評価し，合否判定を行う。なお，各試験科目には，それぞれ評価基準を設け，その評価基準を満たす者を合格とする。 |
| 一　般（第１期） | 令和８年９月７日（月）・８日（火）【必着】 | 令和８年９月 26 日（土） | **①筆記試験**（10：00～11：00）<br>外国語（英語）<br>出題３分野のうちから２分野を選択<br>**②口述試験**（11：10～）<br>発表(15 分)及び試問(5 分)<br>**③面接試験**（12：15～）<br>※①～④を総合的に評価し，合否判定を行う。なお，各試験科目には，それぞれ評価基準を設け，その評価基準を満たす者を合格とする。 |
| 一　般（第２期） | 令和９年２月９日（火）・10 日（水）【必着】 | 令和９年２月 27 日（土） | |
| 社会人 | | | |

（一般及び社会人に関する備考）
①外国語については，辞書の使用を認めない。
②口述試験では提出した研究計画書に関して口頭発表を行う。
　その際，受験者は，パワーポイントを使用することができる。
③面接試験は，口述試験の進行状況により開始時間に変更の可能性がある。
④４の受験資格⑧⑨で出願予定の者は，入学資格審査を行うので受付開始の１か月前までに履歴書及び研究業績を薬学部教務課まで提出すること。

## １０　試　験　場

〒274－8555　千葉県船橋市習志野台 7-7-1
日本大学薬学部　　電話　047－465－2111（代表）

※当日の注意事項

① 受験票を携帯すること。（試験当日，薬学部教務課にて受け取ること。）
② 9 時 20 分までに薬学部８号館１階事務室前に集合すること。

## １１　合格発表日

①　推薦　　令和８年７月 10 日（金）
②　一般（第１期）　　令和８年 10 月７日（水）
③　一般（第２期）・社会人　　令和９年３月 10 日（水）

合格者には合格通知及び入学手続書類を送付する。

## １２　入学手続締切日

①　推薦　　令和８年 ７月 17 日（金）
②　一般（第１期）　　令和８年 10 月 14 日（水）
③　一般（第２期）・社会人　　令和９年３月 17 日（水）

(1)　合格者は上記の期間内に入学手続時納入金を納め，入学手続きを完了すること。
(2)　入学手続完了後（入学手続時納入金を全額納入した後）に，やむを得ない理由によって本学への入学を辞退する場合は，電話により令和９年３月 31 日（水）17 時までに薬学部教務課（TEL：047-465-8480）へ申し出ること。

申し出を受理しますと，「入学辞退願」を本学より送付いたしますので，必要事項を記入の上，速やかに返送してください。手続き終了後，入学金を除く入学手続時納入金（諸会費等を含む）は返還いたします。ただし，いったん提出された入学手続書類及び入学金は返還いたしません。なお，令和９年４月１日（木）以降に申し出があった場合は，本学に学籍が生じておりますので，入学手続書類及び入学金を含む入学手続時納入金は返還いたしません（傷害保険については，約款の定めるところによる）。

《注意》ア　入学辞退の申し出受理に際しては，直接本人の意思確認をさせていただきます。
イ　入学辞退の申し出を，本学が受理した後の辞退の取り消しは認めません。
ウ　「入学辞退願」が提出されない場合，入学金を除く入学手続時納入金の返還手続きができませんので，必ず提出してください。

## １３　学　　費

令和９年度　薬学研究科博士課程学費内訳

| | 年　額 | 入学手続時納入金 | ９月納入金 | 摘　要 |
|---|---|---|---|---|
| 入学金 | (学外)<br>200,000 円 | (学外)<br>200,000 円 | ――――円 | 入学手続時のみ納入 |
| 授業料 | 600,000 | 300,000 | 300,000 | 毎年同額納入 |
| 施設設備資金 | (学外)<br>500,000 | (学外)<br>500,000 | ―――― | 入学手続時のみ納入 |
| 合計 | (学内)<br>600,000<br>(学外)<br>1,300,000 | (学内)<br>300,000<br>(学外)<br>1,000,000 | (学内)<br>300,000<br>(学外)<br>300,000 | |

（備考）1 別に日本大学校友会準会員会費 10,000 円及び日本大学薬学部後援会会費 40,000 円を，毎年委託徴収する。また，修了年度に日本大学校友会正会員会費 10,000 円（初年度分）を，委託徴収する。（金額は令和８年度参考額）
2 表中に記載の（学内）は，本大学を卒業した者又は本学大学院を修了した者。
3 選択科目「病院実務実習」履修者から実習費として 24 万円を徴収する。

## １４　大学院生を対象とする大学独自の奨学金（給付）（令和８年度参考）

| 名　　称 | 対象 | 区分 | 資　　格 | 人数 | 給付額(年) |
|---|---|---|---|---|---|
| 日本大学古田奨学金※ | 大学院生 | － | 学業成績・人物が優秀 | 1 | 200,000 |
| 日本大学ロバート・Ｆ・ケネディ奨学金※ | 大学院生 | － | 学業成績・人物が優秀 | 1 | 200,000 |
| 日本大学薬学部奨学金 | 大学院生 | 第１種 | 特に学業成績・人物が優秀 | 3 | 500,000 |
| | 大学院生<br>学部生 | 第２種 | 学費の支弁が困難であり，<br>学業成績・人物が優秀 | 5 | 300,000 |
| 日本大学薬学部校友会奨学金 | 大学院生<br>学部生 | － | 学費の支弁が困難であり，<br>学業成績・人物が優秀 | 2 | 200,000 |
| 日本大学薬学部校友会準会員奨学金 | 大学院生<br>学部生 | － | 学費の支弁が困難であり，<br>学業成績・人物が優秀 | 7 | 300,000 |
| 薬学部校友会（桜薬会）奨学金 | 大学院生<br>学部生 | － | 学費の支弁が困難である | 3 | 200,000 |
| 日本大学薬学部マツモトキヨシ奨学金 | 大学院生<br>学部生 | 第１種 | 学費の支弁が困難であり，<br>学業成績・人物が優秀 | 6 | 300,000 |
| 日本大学薬学部スギ薬局奨学金 | 大学院生<br>学部生 | － | 学費の支弁が困難であり，<br>学業成績・人物が優秀 | (4)<br>R8 新規 | 300,000 |

※さらに 30 万円の奨学金を上乗せし，合計 50 万円を給付

※人数は令和７年度実績

## １５　開 講 科 目（令和９年度）※講義科目については，各科目隔年での開講

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | 授業形態 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 必修 | 選択 | 講義 | 演習 | 実験実習 |
| 講義科目 | 医療薬学特論Ⅰ | 1 | 1 | | ○ | | |
| | 医療薬学特論Ⅱ | 1 | 1 | | ○ | | |
| | 病態科学特論Ⅰ | 1 | 1 | | ○ | | |
| | 病態科学特論Ⅱ | 1 | 1 | | ○ | | |
| | 解析学特論 | 1 | 1 | | ○ | | |
| | 生命科学特論 | 1 | 1 | | ○ | | |
| | 製剤設計学特論 | 1 | 1 | | ○ | | |
| | 臨床薬物動態学特論 | 1 | 1 | | ○ | | |
| | 創薬化学特論 | 1 | 1 | | ○ | | |
| | アカデミック・ライティング | 1 | 1 | | ○ | | |
| | 天然薬物化学特論 | 1 | | 1 | ○ | | |
| | 環境衛生学特論 | 1 | | 1 | ○ | | |
| | 小計（１２科目） | | １０ | 2 | － | | |
| 実習科目 | 病院実務実習 | ２後 | | 6 | | | ○ |
| | 小計（１科目） | | | 6 | － | | |
| 研究指導科目 | 実践薬学分野研究 | 1・2・3 | | 2 | | ○ | |
| | 応用薬学分野研究 | 1・2・3 | | 2 | | ○ | |
| | 基礎薬学分野研究 | 1・2・3 | | 2 | | ○ | |
| | 薬学特別研究 | １～４ | １８ | | | ○ | |
| | 小計（４科目） | | １８ | 6 | － | | |
| 学位論文 | | １～４ | － | － | | ○ | |
| 合計（１７科目） | | | ２８ | １４ | － | | |

## １６　授 業 校 舎

日本大学薬学部校舎

## １７　受験上の配慮及び修学上の配慮希望について

病気や障がい等のために受験上の配慮や修学上の配慮を希望する場合は，出願締切日までに日本大学薬学研究科入試係（℡：047-465-8480）へ申し出てください。必要と認めた場合には，受験上の配慮について，事前に志願者と面談を行います。

なお，この面談は，受験上の配慮について確認するためのものであり，合否判定とは一切関係ありません。また，希望する受験上の配慮が実施された場合でも，入学後の修学上における同様の措置を保証するものではありません。修学上の配慮については，入学後の申請に基づき話し合いを行い支援内容を決定しますが，予め確認したいことがある場合は，その旨をお知らせください。

**問 い 合 わ せ 先**

日本大学大学院薬学研究科入試係（薬学部教務課）

〒274－8555　千葉県船橋市習志野台 7-7-1　（電話）　047－465－8480（直通）

【個人情報の保護について】

日本大学では，志願者情報の登録及び出願書類に御記入いただきました志願者の氏名・住所等の個人情報は，入学試験の出願受付，実施，合格発表，さらには入学に至る一連の手続と，日本大学で学生生活を始めるに当たって必要となる書類・お知らせ等の送付及び入学者データの統計処理のために使用いたします。

なお，日本大学はこれらの業務の一部を業者に委託する場合があります。この場合，日本大学及び当該業務の委託を受けた業者は，上記利用目的の達成に必要な範囲を超えて志願者の個人情報を利用することはありません。

以　　上